

イベント情報

伊達市合併 15 周年記念事業「いわむらかずお原画展」

場所 伊達市梁川美術館

期間 令和 3 年 10 月 16 日（土）～12 月 12 日（日）

HP <https://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/y-museum/52034.html>

「東日本大震災 10 年 やなせたかしの世界～愛と抒情アンパンマンを生んだひと～」

場所 郡山市立美術館

期間 令和 4 年 10 月 23 日（土）～12 月 26 日（日）

HP <https://www.city.koriyama.lg.jp/bijutsukan/exhibition/12582.html>

読書週間

2021 年、第 75 回の標語は「最後の頁を閉じた 違う私がいた」です。

HP <http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm>

選定図書・ブックリスト

2022 年の「IBBY オナーリスト」

2022 年の「IBBY オナーリスト」に推薦する日本の作品が決まりました。

「IBBY オナーリスト」は、IBBY（国際児童図書評議会）に加盟する国と地域が、他の国でも読んでほしいすぐれた子どもの本を選び推薦した、児童書のリストです。

文学作品部門『徳治郎とボク』（花形みつる／著 理論社 2019.4）

イラストレーション作品『つかまえた』（田島征三／[作] 偕成社 2020.7）

翻訳作品部門『ケンタウロスのポロス』（ロベルト・ピウミーニ／作 長野徹／訳 岩波書店 2018.5）

「国際連合 SDGs Book Club」のブックリスト

SDGs に親しむことができる本のリスト「SDGs Book Club」の英語版のリストから、日本の本と、日本語に邦訳出版されているものを紹介します。

Goal1 貧困をなくそう

『おばあちゃんとバスにのって』

（マット・デ・ラ・ペーニャ／作 クリスチャン・ロビンソン／絵 石津ちひろ／訳 鈴木出版 2016.9）

『かあさんのいす』（ベラ・B. ウィリアムズ／作・絵 佐野洋子／訳 あかね書房 1984.7）

『幸福な王子』（オスカー・ワイルド／作）

Goal2 飢餓をゼロに

『ありがとう、アーモ!』

(オーゲ・モーラ／文・絵 三原泉／訳 鈴木出版 2020.8)

『しあわせの石のスープ』

(ジョン・J.ミューズ／さく・え 三木卓／やく フレーベル館 2005.1)

Goal3 すべての人に健康と福祉を

『どーしたどーした』(天童荒太／文 荒井良二／絵 集英社 2014.1)

Goal4 質の高い教育をみんなに

『ラズビアのねがい アフガニスタンの少女』

(エリザベス・サナビエ／文 スアナ・ヴェレルスト／絵 もりうちすみこ／訳 汐文社 2013.11)

Goal6 安全な水とトイレを世界中に

『水はめぐる もしも地球がひとつの井戸だったら』

(ロシエル・ストラウス／作 ローズマリー・ウッズ／絵 的場容子／訳 汐文社 2008.8)

Goal7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

『風をつかまえたウィリアム』

(ウィリアム・カムクワンバ／文 ブライアン・ミラー／文 エリザベス・ズーノン／絵 さくまゆみこ／訳 さ・え・ら書房 2012.10)

『風をつかまえた少年 14歳だったぼくはたったひとりで風力発電をつくった』

(ウィリアム・カムクワンバ／著 ブライアン・ミラー／著 田口俊樹／訳 文藝春秋 2010.11)

Goal9 産業と技術革新の基盤をつくろう

『ポリぶくろ、1まい、すてた』

(ミランダ・ポール／文 エリザベス・ズーノン／絵 藤田千枝／訳 さ・え・ら書房 2019.2)

Goal10 人や国の不平等をなくそう

『かべのむこうになにがある?』

(ブリッタ・テッケントラップ／作 風木一人／訳 BL出版 2018.3)

Goal11 住み続けられるまちづくりを

『道はみんなのもの』

(クルーサ／文 モニカ・ドペルト／絵 岡野富茂子／共訳 岡野恭介／共訳 さ・え・ら書房 2013.1)

Goal12 つくる責任つかう責任

『ふしぎなガーデン 知りたがりやの少年と庭』

(ピーター・ブラウン／作 千葉茂樹／訳 ブロンズ新社 2010.1)

講座

オンライン講座「2020年に出版された子どもの本から」

主催 大阪国際児童文学振興財団 (IICLO)

期間 12月15日(水)まで(視聴期間、募集期間ともに)

対象 子どもの本に関心のある方ならどなたでも 参加費 1000円

HP <http://www.iiclo.or.jp/>